

日本小児泌尿器科学会

優秀論文賞運用細則

1. 日本小児泌尿器科学会では、前年に掲載された、小児泌尿器科領域に関する論文の中から優秀論文を表彰する。
2. 優秀論文賞は、掲載誌を不問とする基礎研究部門、臨床研究部門、症例部門の論文と、学会誌部門（日本小児泌尿器科学会雑誌の中の論文）の、計4部門から成る。
3. 基礎研究部門、臨床研究部門では、国内で施行された研究について、前年1年間に掲載された原著論文を対象とする（掲載誌は不問）。
4. 症例部門は前年1年間に掲載された症例報告の論文を対象とする（掲載誌は不問）。
5. 学会誌部門では、前年の“日本小児泌尿器科学会雑誌”に掲載された原著、症例報告、手技の開発、看護の論文を対象にし、総説、学会賞受賞論文は対象にしない。
6. 応募者は、論文の筆頭者で、前年12月31日の段階で、日本小児泌尿器科学会に登録されている会員で、会費が納入されている会員に限る。
7. 自薦または他薦とし、他薦の場合、推薦者は日本小児泌尿器科学会の評議員とする。
8. 他薦の場合、自教室所属者や出身者の論文も推薦できる。
9. 優秀論文賞の選考は、選考委員会を組織して行う。選考委員長は学術委員長が担当する。
10. 選考委員は、日本小児泌尿器科学会の会員の中から学術委員長が、10名程度、各領域を配慮して指名する。理事会で承認を得る。
11. 選考委員の任期は1年間とするが、再任を妨げない。
12. 選考委員が、応募論文の著者と同一所属の場合あるいは共著者の場合には、その選考委員は、当該応募論文の審議に参加できず、評価を行うことができない。
13. 選考委員は、申請書の選考に際し総合的に審議し、5（極めて優れている）～1（劣る）の5段階評価を行う。また、審査にあたっては下記項目についても留意し、審議の際、

僅差だった場合などに下記項目を参考にすることとする。

- (1) 独創性
 - (2) 実現性
 - (3) 貢献度の見通し
 - (4) 倫理性
- (問題のない場合は○印を、問題のある場合は×印をつける)

14. 論文の審議・評価の方法は、下記により行う。

- (1) 選考委員長が事前に全選考委員に、全応募論文と評価用紙を送付し、評価を依頼する。
- (2) 選考委員は、別紙連記式評価表「優秀論文賞選考評価表」により評価する。
- (3) 評価は、5（きわめて優れている）・4（優れている）・3（やや優れている）・2（やや劣る）・1（劣る）の5段階とし、応募者に対する各評価の配分はそれぞれ、概ね10%：20%：40%：20%：10%を目安とする。
- (4) 選考委員長は全選考委員の評価の結果に基づき上位3論文を選定し、評価表と共に理事会（日本小児泌尿器科学会期間中の初日の理事会）に提出し、各部門の優秀論文賞を決定する。

15. 受賞の発表は、日本小児泌尿器科学会期間中に行われる。

16. 受賞者の表彰式は、日本小児泌尿器科学会の会期中に執り行われる。表彰は、理事長から、受賞者（筆頭者あるいは共著者）に、理事長名での表彰状と副賞が渡される。1部門から複数の受賞者があった場合、副賞は均等割する。

附 則

1. この運用細則は、平成25年4月1日から施行する。
2. 平成26年7月改定
3. 平成28年9月改定

第5回 日本小児泌尿器科学会優秀論文賞の公募について

日本小児泌尿器科学会優秀論文賞の公募を下記概要により実施致しますのでお知らせ致します。

公 募 概 要

1. 受賞者数

- (a) 基礎研究部門
 - (b) 臨床研究部門
 - (c) 症例部門
 - (d) 学会誌部門
- } それぞれ 原則として1名

2. 副賞

記念品

3. 応募資格

応募者は、論文の筆頭者で、平成29年1月1日現在、日本小児泌尿器科学会に登録されている会員で、平成28年度の会費が納入されている会員に限る。

4. 応募論文

(a) 基礎研究部門、(b) 臨床研究部門

- (1) 小児泌尿器科領域の基礎および臨床に関する原著論文を対象とする。
- (2) 掲載誌を不問とし、2016年1月号から2016年12月号に掲載されたものとする(E-Pubや掲載予定は含まないが、paper publicationのない電子ジャーナルはこれを含める)。
- (3) 基礎研究、臨床研究はいずれも主として国内で行われたものを原則とする。
- (4) 同一著者による関連した論文は一題目とみなす。

(c) 症例部門

- (1) 小児泌尿器科領域の症例報告の論文を対象とする。
- (2) 掲載誌を不問とし、2016年1月号から2016年12月号に掲載されたものとする(E-Pubや掲載予定は含まないが、paper publicationのない電子ジャーナルはこれを含める)。

(d) 学会誌部門

- (1) 日本小児泌尿器科学会雑誌 Vol.25, NO.1, 2016 に掲載された【原著】【症例報告】【手技の開発】【看護】の論文を対象とする。なお、掲載された論文が自動的に審査対象になるのではなく、筆頭者が以下の記載に従って応募した場合に限る。
- (2) 同雑誌のなかの【総説】【学会賞受賞論文】は対象としない。
- (3) 掲載論文の中から審査対象となる論文の筆者に対して学術委員長が応募の意思を確認する。

5. 応募方法

- (1) 自薦または他薦とし、他薦の場合、推薦者は本学会評議員とする。
- (2) 他薦の場合は自教室所属者、出身者の論文も推薦できる。

6. 応募書類

- (1) 略歴書（形式自由） 1部
- (2) 論文の別刷またはコピー 25部
- (3) 申請書 1部
(申請書の用紙（コピー可）は、本学会ホームページからダウンロードするか学会事務局宛に請求すること)

7. 応募期間

2017年4月1日～4月30日（必着）

8. 選考方法

- (1) 本学会の学術委員長を選考委員長とする選考委員会において選考し、理事会で決定する。
- (2) 応募された部門について、選考委員長の判断に基づき変更することがある。

9. 受賞の発表

第26回日本小児泌尿器科学会会期中に発表する。

10. 受賞者の表彰式

授賞式は第26回日本小児泌尿器科学会の閉会式前（7月7日）に執り行う予定であるので応募した筆頭者あるいは共著者が、出席の上、表彰を受ける。

11. 応募書類送付先・問い合わせ先

〒542-0075 大阪市中央区難波千日前5-19 河原センタービル5F

日本小児泌尿器科学会 学術委員長 宛

TEL：06-6630-9002 FAX：06-6630-9003 E-mail：jspu@p-forest.co.jp

（なお、応募に関する問い合わせは、特別な場合を除き4月14日（金）16時までとする。）

日本小児泌尿器科学会 第5回優秀論文賞候補者申請書

1. (a) 基礎研究部門 (b) 臨床研究部門 (c) 症例部門 (d) 学会誌部門

2. 自薦 ・ 他薦

3. 【自薦者】

所属機関名：

氏名：

印

E-mail：

4. 【被推薦者】

所属機関名：

氏名：

E-mail：

【推薦者】(評議員)

氏名：

印

5. 論文題目

6. 論文掲載誌名・掲載誌発行年月

7. 著者名(共著者名連名)

(注1) 1、2については、該当のものに○を付して下さい。

(注2) 自薦者は、4について記入する必要はありません。

(注3) 8、9については、字数制限を厳守して下さい。

8. 論文内容の要旨 (800 字以内)

9. 本論文の意義（800字以内）